

目標達成計画

作成日: 平成 29年 2月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に地域住民、入居者家族の参加者が少ない。	地域住民からは毎回一名以上参加して頂く。 入居者家族からは年間12名以上参加して頂く。年に一回、参加者に内容に満足いただいているかアンケートを取る。	開催日が平日の昼間で参加しにくい為、年6回の開催のうち土曜、日曜に開催する月を作る。 町会長に開催の案内を渡す時に前回の議事録も一緒に渡し内容を知って頂く。町会長が参加できない時はご意見等コメントをもらい、次回に反映する。町会長に他の民生委員にも参加して頂くよう声掛けをお願いする。	12ヶ月
2	35	南海トラフ大地震による津波の避難地区に含まれる。勉強会が出来ていない為職員がどこに避難するのか、避難の手順等把握しておらず、災害時に迅速な対応ができない。	職員全員が避難方法や避難場所、避難経路を把握する。	避難経路を各フロアに掲示し職員全員が把握する。災害の種類(地震、火災等)ごとに災害発生時での、各フロア職員の役割を決める。	12ヶ月
3					12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。